

事業報告書



学校法人 郷学舎

令和6年度事業報告書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

1.法人の概要

(1)基本情報

法人名	学校法人 郷学舎	学校名	アルスコンピュータ専門学校
学校所在地	〒360-0046	創立	昭和63年4月1日
連絡先等	埼玉県熊谷市鎌倉町1-2-4 TEL : 048-526-0919 FAX : 048-525-8119 URL : http://www.arsnet.ac.jp/school	専修学校	昭和63年3月31日認可
		法人	昭和63年3月31日認可
		理事長名	新井 公一
		校長名	荻野 欣男

(2)建学の精神・教育理念・教育方針

本校の教育は全ての学科・コースで『建学の精神』『教育理念』『教育方針』のもと、実施されます。『建学の精神』『教育理念』『教育方針』が本校教育の基盤であり、『ARSの教育体系』としています。

教育理念や教育方針に基づき3ポリシー（『ディプロマポリシー（DP）』『カリキュラムポリシー（CP）』『アドミッションポリシー（AP）』）が策定されています。

建学の精神

「学^{むか}に郷う 郷土の学びや」

～向学の志と実学の精神を養い、社会に貢献する人材を育成する～

教育理念

「習得 Acquirement 信頼 Reliability 誠実 Sincerity」

～高度な知識・技術を有し、誠実で信頼される人材の育成～

※ARSとは「訓練・熟練によって習得される高度な技術・技能」を指したラテン語

教育方針

(1)スペシャリストの養成

職業教育を通じて、実践的な知識・技術・資格を備えたスペシャリストを養成する。

(2)豊かな人間性の育成

キャリア教育を通じて、職業人として必要な責任感、誠実さ、協調性、柔軟性、倫理観を持った人材を育成する。

(3)学校法人の沿革

年月日	事項
	法人設立
昭和 62 年 6 月 8 日	埼玉県私立学校審議会・事業計画承認
昭和 63 年 3 月 23 日	埼玉県私立学校審議会・許可答申
昭和 63 年 3 月 31 日	埼玉県知事認可
昭和 63 年 4 月 1 日	学校法人 郷学舎 設立
	学校設置
昭和 62 年 6 月 8 日	埼玉県私立学校審議会・事業計画承認
昭和 63 年 3 月 23 日	埼玉県私立学校審議会・許可答申
昭和 63 年 3 月 31 日	埼玉県知事認可
昭和 63 年 4 月 1 日	アルスコンピュータ専門学校開設(専修学校専門課程) 初代校長 高橋達治就任
	校舎建設
昭和 62 年 10 月 14 日	起工式
昭和 62 年 12 月 29 日	上棟式
昭和 63 年 3 月 30 日	竣工
平成 18 年 2 月 22 日	熊谷市鎌倉町 125 番地を校地として取得
平成 19 年 9 月 4 日	熊谷市鎌倉町 123 番地の土地・建物取得、校舎として検査完了
平成 22 年 4 月 1 日	熊谷市鎌倉町 125 番地の校地に学生センター建設
平成 24 年 2 月 28 日	熊谷市本町 1-149-1 の土地・建物(研究室)を取得
平成 26 年 2 月 10 日	熊谷市鎌倉町 126 番地を校地として取得
平成 26 年 6 月 2 日	熊谷市鎌倉町 127 番地、128 番地を校地として取得
平成 29 年 3 月 29 日	熊谷市鎌倉町 128 番地の校地に C 棟建設
	開校
昭和 63 年 4 月 12 日	第 1 回入学式挙行
平成 2 年 3 月 15 日	第 1 回卒業式挙行
平成 1 年 4 月 1 日	二代校長 戸川武三就任
平成 7 年 1 月 23 日	工業専門課程情報システム科(2 年課程)、商業実務課程情報経理課(2 年課程)、 OA ビジネス科(2 年課程)の修了者への専門士称号授与承認
平成 11 年 4 月 1 日	情報システム科コース改編／情報経理科コース改編 OA ビジネス科改称・改編
平成 12 年 4 月 1 日	三代校長 持田敬夫就任
平成 14 年 4 月 1 日	IT 総合研究科 IT 総合研究コース新設

平成 15 年 7 月 29 日	目的変更計画埼玉県知事承認（福祉保育科情報保育コース）
平成 16 年 4 月 1 日	同認可
平成 19 年 2 月 22 日	教育・社会福祉専門課程福祉保育科（3 年課程）の修了者への専門士の称号授与承認
平成 20 年 4 月 1 日	四代校長 荻野欣男就任
平成 22 年 4 月 1 日	ビジネス・ベーシック科新設
平成 26 年 3 月 31 日	文部科学省「職業実践専門課程」認定(3 学科 6 コース) ■ 工業専門課程 情報システム科 ■ 商業実務専門課程 情報ビジネス科 ■ 教育・社会福祉専門課程 福祉保育科
平成 28 年 4 月 1 日	ビジネスベーシック科を廃止 情報システム科コース改編 CG デザイナーCAD コースを廃止 情報システム科 プロダクトデザイナー・CAD コース(1 学年定員 20 名)とビジュアルデザイナーコース(1 学年定員 20 名)を新設
平成 29 年 4 月 1 日	国際 IT ビジネス科 国際 IT ビジネスコースを新設(1 学年定員 20 名) 情報ビジネス科コース定員改編 保健・医療ビジネスコース(1 学年定員 20 名)
平成 30 年 1 月 11 日	創立 30 周年記念式典を挙行(熊谷文化創造館さくらめいと)
令和 1 年 9 月 20 日	高等教育の修学支援新制度の対象校に認定
令和 4 年 4 月 1 日	AI システム科 AI エンジニアコースを新設(1 学年定員 20 名) 福祉保育科幼児保育コース募集停止(1 学年 15 名)
令和 5 年 1 月 27 日	工業専門課程 AI システム科(2 年課程)の修了者への専門士の称号授与承認
令和 6 年 3 月 16 日	福祉保育科幼児保育コースを廃止
令和 7 年 4 月 1 日	五代校長 山田典男就任
令和 7 年 4 月 1 日	通信制サポート校 アルス高等学院設置

(4)設置する学科・コース等

課 程	学 科 名	コ ー ス 名	修業年数	収容定員
工業専門課程	A I シ ス テ ム 科	AI エンジニアコース	2 年	4 0 名
	情 報 シ ス テ ム 科	システム開発コース	2 年	4 0 名
		ゲームクリエイターコース	2 年	4 0 名
		プロダクトデザイナー・C A D コース	2 年	4 0 名
		ビジュアルデザイナー・コース	2 年	4 0 名
商業実務専門課程	情 報 ビ ジ ネ ス 科	情報ビジネスコース	2 年	4 0 名
		保健・医療ビジネスコース	2 年	4 0 名
	国 際 I T ビ ジ ネ ス 科	国際 I T ビジネスコース	1 年	2 0 名
工業専門課程	I T 総 合 研 究 科	I T 総合研究コース	1 年	1 0 名

収容定員充足率（毎年度5月1日現在）

年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
定員充足率	86.8%	88.3%	104%	112%	106%	103%

(5) 役員の概要(R6年5月1日時点)

<理事数 6名>

役職	氏名	寄附行為による選任区分	学内・学外の区分	任期
理事長	新井 公一	第6条(3)	学内	2024年4月1日～2027年3月31日
理事・校長	荻野 欣男	第6条(1)	学内	2024年4月1日～2027年3月31日
理事	正田 淳一	第6条(2)	学内	2024年4月1日～2027年3月31日
理事	大島 譲二	第6条(3)	学外	2024年4月1日～2027年3月31日
理事	久保田 孝子	第6条(2)	学内	2024年4月1日～2027年3月31日
理事	山崎 靖広	第6条(3)	学外	2024年4月1日～2027年3月31日

* 寄附行為による選任区分

第6条(1) アルスコンピュータ専門学校校長【1人】(2) 評議員のうちから評議員会において選任した者【2人】

(3) 学識経験者のうち理事会において選任した者【3人】

<監事数 2名>

役職	氏名	主な現職	任期
監事	田代 嘉昭	会社代表取締役	2024年4月1日～2027年3月31日
	木村 美知子	特定社会保険労務士	2024年4月1日～2027年3月31日

➤ 役員賠償責任保険加入済

(6) 評議員の概要

<評議員数 13名>

役職	氏名	任期
評議員	新井 公一	2024年4月1日～2027年3月31日
	荻野 欣男	2024年4月1日～2027年3月31日
	正田 淳一	2024年4月1日～2027年3月31日
	大島 譲二	2024年4月1日～2027年3月31日
	久保田 孝子	2024年4月1日～2027年3月31日
	山崎 靖広	2024年4月1日～2027年3月31日
	他7名	

(7)教職員の概要(令和6年4月1日)

区 分	実 員		
	専 任	専任以外	合 計
校 長	1		1
教 頭 職	1		1
教 員	14		14
講 師		31	31
助 手			0
事 務 長			0
事 務 職 員	10		10
その他職員		5	5
合 計	26	36	62

2.事業の概要

事業基本方針をく『成長』が実感できる学校づくり(2年目)>とし、学校運営を行ってまいりました。中期計画の一部を修正し『最重要項目』を掲げ、取り組みを強化いたしました。本校独自のキャリア教育プログラムとクラス行事を連動させた取り組みでは、主目的であるキャリア教育の成果に加え、休退学抑止の面でも効果がみられ、学生たちの成長も感じることが出来ました。情報教育強化委員会による学内研修会では、全ての教職員が身に付けておくべき ICT 関連知識・スキルをテーマにセキュリティ対策、teams 利活用、個人情報管理等の見識を深め、教職員の IT 化の意識が向上しています。DX 推進による学生指導・教育手法の改善に加え、労働生産性の向上が見られ始めた年となりました。

今後も学生はもちろんのこと教職員、組織体制等においても『成長』を実感できる学校づくりを推進して参ります。

(1)主な教育活動

企業・医療機関・業界団体等、皆様のご支援・ご協力により様々な産学官連携が実施され、より実践的な学びとする事が出来ました。

AI エンジニアコース	システム開発コース
AIエンジニアコース <今年度の成果> ・応用情報技術者2名合格 ・2年生G検定全員合格 <産学官連携の実施> ◆ソホビー株式会社 AIシステムの開発の検証についてアドバイス 成果発表を実施し、評価を頂いた <就職実績> ・2年生4名の内訳 内定率 100% 情報系企業への就職 100% AI・データサイエンス関連企業 75% 	システム開発コース <産学官連携の実施> ◆CompTIA日本支部 ビジネスコミュニケーションに関する講演 プレゼンテーションの評価をいただく講評会 (アドバイス) ・顧客目線の内容 ・冒頭、途中での聴衆への問いかけ ・ジェスチャーについて 

ゲームクリエイターコース	プロダクトデザイナー・CAD コース
ゲームクリエイター コース <産学官連携の実施> ◆国際ゲーム開発者協会日本 <1年生対象> 「面白さ言語化ワークショップ」 ●1年生全員対象 ●既存のゲームの「面白さ」を言語化して説明できるようにするための演習 ●事後復習として、学んだ内容をもとに、企画課題を制作する <2年生対象> 「卒業研究企画講評」 ●2年生全員対象 ●後期から開始する卒業制作の企画を作成し、講評とアドバイスを戴く ●この企画からいくつかを選び、ブラッシュアップし、実際の卒業制作で使用する企画を制作する	プロダクトデザイナー・CAD コース <コンテストへの参加> ◆さいしんコラボ産学官 アイデア創出事業 「開放特許を活用した 学生アイデア発表会in埼玉」奨励賞 ◆熊谷市シーンスケッチコンテスト 「リアル部門」奨励賞 熊谷をヴェネツィア化  ◇奨励賞 チーム名「チキンロール愛好家」 ・商品アイデア名『発電チューブ』 ◇奨励賞 チーム名「愛猫家」 ・商品アイデア名『音波を使った「ビグ・フロッグ」アブリ』

ビジュアルデザイナーコース	情報ビジネスコース
ビジュアルデザイナーコース <産学官連携の実施> ◆合同会社コトラボ 「星川未来ビジョン」 ◆熊谷市シーンスケッチコンテスト 「未来の熊谷をイメージ」 2部門で最優秀賞	情報ビジネスコース <コンテストへの参加> ◆ビッグデータマーケティング教育推進協会主催 「成果発表会 2024年度前期」 全国2位 <データマーカー養成講座> ビッグデータマーケティング教育推進協会から提供されるカリキュラムに基づき、業界に即し、実践的に学べる講座

保健・医療ビジネスコース	国際 IT ビジネスコース
保健・医療ビジネスコース <産学官連携の実施> ◆体験型実習(1年生8月) ・熊谷市地域子育て拠点施設 「子育てネットくまがや 0・1・2・3さいくまっぺ広場」 ◆体験型実習(1年生3月) ・高齢者施設 7か所 ◆業務補助型実習(2年生8月) ・病院 8か所 ・診療所 4か所 ・調剤薬局 1か所 卒業生(実習担当者) 学生 学生 ベッドメイキング練習中 実習生	国際ITビジネスコース <コンテストへの参加> ◆「外国人による日本語スピーチコンテスト」 第32回 外国人による日本語スピーチコンテスト カザフスタン出身 Mさん ネパール出身 Sさん <熊谷市国際交流協会主催のイベントへ参加> ◆「日本文化体験」(星溪園) 日本舞踊 お茶会 お抹茶をいただきました

(2)主な学生支援活動

高等教育の修学支援新制度をはじめ、日本学生支援機構の奨学金制度を学生が積極的に活用できるよう、きめ細かな説明を行いました。

(3)在籍管理報告

- 調査書等をもとに特別な配慮が必要な学生について事前に各担任が状況把握している。
- 過去の休退学状況を分析し、問題が発生しやすい時期をまとめ、各担任が把握しておくことで先手を打って対策を講じた。
- ケースに合わせて三者面談に同席する教員を変え、学生が悩んでいる本質的な解決案を検討・提案す

る等した。

- クラス行事の実施時期の工夫などを行った事で退学率の低減に繋げることが出来た。

(4)就職内定報告

就職内定率（令和6年度）	就職内定率（令和5年度）	就職内定率（令和4年度）	就職内定率（令和3年度）
97.9%	99.2%	99.3%	99.3%
【令和6年度の主な就職先】（一部抜粋） (株)スタジオアイ,エーバイスリーセキュアシステム(株),(株)ワイズ,パシフィックシステム(株),(株)メイテックフィルダーズ,エスアイエス・テクノサービス(株),サービス&セキュリティ(株),(株)テクノプロ テクノプロ・デザイン社,サービス&セキュリティ(株),有限会社エイ・ケイ・システム,(株)大宮電化,エレクス(株),(株)日本科学技術研修所,サンエイ・ソフトウェア・ジャパン(株),(株)アズコムデータセキュリティ,(株)アーキテクト・ワンズ,(株)三和ソリューション,(株)ラスコ,(株)エヌテック,サンエイ・ソフトウェア・ジャパン(株),(株)トータルバック,(株)ハムスター,サイバーコム(株),梅田工業(株),(株)新富士空調,(株)アイリス,(株)カナオカグラフィア,森乳業(株),AIQVE ONE(株),AGS(株),シーデーピージャパン(株),(株)愛光,エナジーウィズ(株) 埼玉事業所,三恵技研工業(株) 戸田工場,(株)時田工務店,(株)ユニフロー,(株)カインズ,有限会社山本美創,有限会社読書クラブ（カラオケ&レンタルスペース）,(株)モールドテック,(株)カナオカグラフィア,(株)インデザイン,(株)オールマーケットジャパン,古郡建設(株),北辰商事(株),(株)TLP 羽生工場,(株)太平洋クラブ,(株)コジマ,メタウォーターテック(株),(株)クスリのアオキ,(株)ベルク,TOPPAN エッジ IT ソリューション(株),PFU IT サービス(株),日本 NCR サービス(株),シコク景材関東(株),(株)アップル,(株)ケーズデンキテクニカルサポート,(株)クスリのアオキ,(株)ネクステージ,学校法人埼玉医科大学,八潮駅前よつば耳鼻咽喉科,医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院,医療法人社団二袖会 大友外科整形外科,医療法人社団医新会 長瀬医新クリニック,社会福祉法人埼玉慈恵会 埼玉慈恵病院,医療法人 くぼじまクリニック,横瀬町役場職員,(株)ニチイ学館 ほか			

- 学校求人への積極的な活用を促す事で内定率が高まった傾向があった。
- デザイン関連職は、関連分野への内定率が向上した。
- ゲーム学科は、情報分野以外への就職希望者が多かった。

3.財務の概要

●決算の概要

令和6年度の事業活動収入計は318,432,461円、事業活動支出計は320,019,767円、基本金組入前当年度収支差額は1,587,306円の支出超過となりました。

基本金組入額は27,599,583円で当年度収支差額は△29,186,889円となりました。

<事業活動収入の部>

教育活動収入計は、3億1,840万円となりました。

(1) 学生生徒等納付金収入

2億5,662万円となりました。なお、長期高度人材育成に係わる学生分については受託事業収入に計上しています。

(2) 手数料収入

前年度と比べ 19 万円増加の 196 万円の収入になりました。

(3) 寄付金収入

一般寄付金で 13 万円の収入がありました。これは卒業記念品分の金額になります。

(4) 経常費等の補助金

県の運営費補助金は 743 万円を受給しました。また高等教育修学支援制度による文科省からの補助金は 1,028 万円となっています。

(5) 付随事業収入

付随事業収入のうち受託事業収入は職業能力開発センターの受託事業および長期高度人材育成に係わる収入です。前年より 183 万円増額の 2,804 万円になっています。

(6) 雑収入

退職金基金からの資金収入 679 万円が計上されています。

<事業活動支出の部>

教育活動支出計は 3 億 1,944 万円となりました。

(1) 人件費

人件費の支払額は 1 億 8,559 万円となっています。そのうち教員人件費が 29 万円減少し、職員人件費は 209 万円の増加となっています。

(2) 経費

経費支出は、1 億 3,182 万円となっています。昨年より進めている業務効率化や DX 化も影響し、報酬委託手数料は 397 万円の減少となっています。

●貸借対照表

<固定資産・流動資産>

固定資産は前年に対し 1,482 万円の減少、流動資産は 487 万円の増加となっています。

総資産は 9 億 988 万円になっています。

<固定負債・流動負債>

固定負債は昨年度に比べ 1,488 万円減少しました。長期借入金も 1,440 万円減少し、計画的に返済ができています。

●総 括

学内の DX 化や経費支出の見直しが進み、経営効率の最適化をすすめています。教育活動に関わる内容は引き続き充実させつつ、教育施設に関する具体的な計画も進めて参ります。

以上